



Ocean Family News

..... 海は楽しい 海はすばらしい 海は大切

2014
Winter
Vol.052

Contents

空と雲



湿度の低い秋は、空が美しい季節です。晴れた日に空を見上げると、雲の多様さに魅了される人もいます。雲の呼び名には“いわし”や“さば”といった魚の名前もつけられています。今日な何雲かな？

年末年始のお知らせ

われら海洋族

海と森をどちらも楽しむ

おんじゆく便り

いきもの便り

事務局からのお知らせ

イベント紹介

リーダー・ボランティア募集 編集後記



年末年始のお知らせ

セミナーハウス大掃除

12月23日(火・祝) 10:00-15:00

※ご都合のよい時間でご協力ください。



2014年のスス払いです。セミナーハウスの片付けをしたり、カヤックの掃除をしたり、ラックを組み立てたりします。昼食は「うんママ特製煮込みうどん」をふるまわせていただきます。



2015年 オーシャンファミリー新年の集い

1月5日(日) 午後～日没

場所：葉山セミナーハウス

2015年の幕開けも火を囲んで語りましょう。

ポトラック形式(持ち寄り)パーティーです。食事・飲み物大歓迎!

手ぶらの方・大人 1,000円(アルコール飲む方) 500円(ソフトドリンクのみ)

キッズは無料



※午前中は大浜海岸でビーチクリーン、新春トレイルランニング(コース未定)、新春SUP、午後は新春スノーケリングが行われます。併せてご参加ください☆





われら海洋族

海と森をどちらも楽しむ

のり（リーダー）

まずは、私のこと。

泳げない、潜れない、足腰が丈夫でない。自然や生きものは大好き。この相反する命題を解決すべく、海辺（葉山・逗子・鎌倉の海岸）と、ほとんど起伏のない森の道（森戸川林道）に通うことになるわけです。

さて、オーシャンファミリーのこと。

マリンキッズで、森に行くことがあります。また、親子プログラムとして、森のファミリー教室があります。これらは、「寒い時季は海に入れないから森に行く」「海が苦手（嫌い）な人の受け皿」という【引き算的思考】のプログラムでは決してありません。「森の学びなくして、海の理解なし」という認識の下、しっかりとしたねらいがあります。「森と海は密接に繋がっていることへの理解」もその一つ。

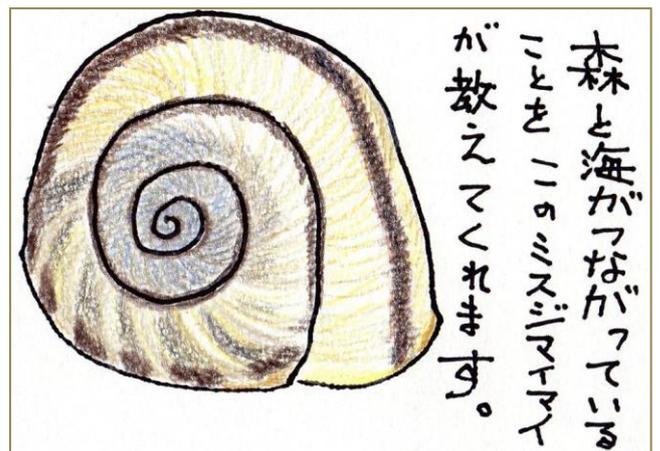
「森⇒海」は、感覚的に理解できます。川があるからです。私の好きなビーチコーミングでも、森にいた生きものがたくさん観察できます。台風の後などは、大きな倒木も流れ着きます。

では、「海⇒森」はどうでしょうか。海辺でビーチコーミングをしていると、トビやカラスが打ち上げられた魚やカニなどを啜って、森（山）に帰っていくことがあります。ヒナの餌として運んだのかもしれませんが。野鳥の排泄物は、分解されて森の植物の養分になります。病気やケガで死んだ時も森の生きものの栄養になっていきます。海の栄養分が森に帰っていったのです。夏の暑い日に、海上から湧き上がる入道雲が、陸上（森）に雨を降らせることから、水も、森⇒川⇒海だけでなく、海⇒水蒸気、雲、雨⇒森と循環していることがわかります。

プログラムでは、ねらいに、「人とのかわり」も必ず盛り込まれます。ちょっと前までは、自然は生活の一部でしたが、都会生活では自然との接点が全くと言っていいほどありません。しかし、葉山は、海も森もすぐそこにあり、森-人-海を繋げやすいまちです。



のりちゃんの絵手紙





われら海洋族

プログラムには、「食物連鎖」「フルボ酸鉄」「菌類」「分解者」などの難しいキーワードも登場し、「火起こし」「竹食器作り」「川虫観察」「きのこ観察」など、ふだんの生活とはかけ離れたことばかり。でも、「聞いたことは忘れ、見たことは覚え、体験したことは理解する。自ら発見したことはできる」の言葉通り、すべて身になっていきます。プログラム終了後の、参加者の達成感・充実感・満足感あふれる顔は、リーダーの私たちをうれしくさせてくれます。

【漁師さんのお話を聞く&干物づくり体験】での「魚が捕れなくなっている」という漁師さんの一言は切実です。「だから、漁師は山に木を植えている」は、海のことを知り尽くした方ならではの言葉。普段は、「パック詰め」「切り身」「加工品」を利用して済ませてしまう魚料理。「魚をさばくのは初めてです。教えてください」とパパが言えば、ママが「魚料理が好きになりそう」とつぶやき、そして子どもが「魚の味噌汁、美味しい～」と叫ぶ。

「魚嫌い」は、漁業や本物の魚介類を知らないから。「お米離れ、野菜嫌い」は、田んぼと畑、そして本物の野菜を知らないから。本物と触れ合うプログラムの必要性を痛感しています。

再び、私のこと

夏に比べると、私のフィールドは、人が激減。静かでうれしいけど、モッタイナイ！

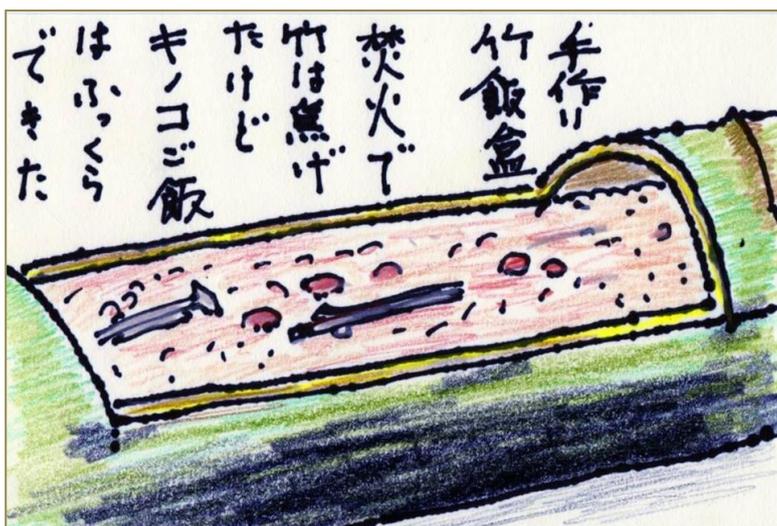
冬鳥が来るし、貝類や海藻がたくさん漂着するし…。ウマの歯や骨もこれからがよく打ちあがる。

あ、そうそう、冬の夜磯(ダンゴウオ)も捨てがたい。

さあ、みなさん、私と一緒に、寒い時季も森や海辺に行きましょう。

のんびり、じっくり…………

のりちゃんの絵手紙





おんじゅく便り

オーシャンファミリー会員 11 年目の ‘キタちゃん’ こと北村昭彦です。みなさんいかがお過ごしですか？

すっかり秋も深まり、ここ房総・御宿にも冬の足音が近づいてまいりました。

NPO 法人おんじゅく DE 元気の海プログラムは、約 700 名が参加した 9 月のオーシャンスイムレースをもって今シーズンの幕を閉じ、畑仕事（→農業体験農園「おんじゅく元気ファーム」）と、トレイルコース整備（→おんじゅくトレイルコース）に軽トラで駆けずり回る毎日を送っています。夏の間に溜め込んでしまった事務仕事ははまだ片付かぬまま。秋晴れのいい風ぎの日は横目でチラチラ海を見ながら「たまにはシーカヤック漕ぎたいな〜」なんて思いつつも、なかなかうまく時間がつくれずにおります。

冬の大きなイベントとしては、年明け 2/1（日）に、毎年恒例となったトレイルランニング大会「おんじゅくオーシャントレイル 10 マイルレース」が控えています。普段はのんびり歩いて楽しんでいる海辺のトレイルコースを、年に一度、約 800 名のランナーが駆け抜ける催しです。距離も 5km と 16km と短めですので、初心者の方でも大丈夫。ただいまエントリー受付中ですので皆さんぜひご参加下さい！

【詳細・お申し込みはこちら】<http://www.fields-co.jp/onjuku/2015/>

一方、プライベートのほうはというと、去年のちょうど今頃この紙面にて、古民家に引っ越します、大きな転機です、というご報告をさせていただいた我が家ですが、またひとつの大きなビッグイベント！？が差し迫りつつあります。

‘のりちゃん’ こと、妻のりえのお腹が、日を追うごとにでっかく膨れ上がってきているのであります。そう、つまりはそういうことです。予定日は 3 月 1 日です。

中 1 になった長男 ‘ひこまっくす’、小 2 の次男 ‘ひこてん’ に続く 3 人目は、どうやら女の子らしい、ということが先日わかりました。「きっとまた男の子でしょー」という根拠のない思い込みが強かった我が家メンバーは、「ウワウワどうしょどうしょ」と少々浮き足立ちましたが、数日たってやっと少しずつ、‘女の子のいる暮らし’ に思いを馳せるココロのゆとりが出来つつあります。

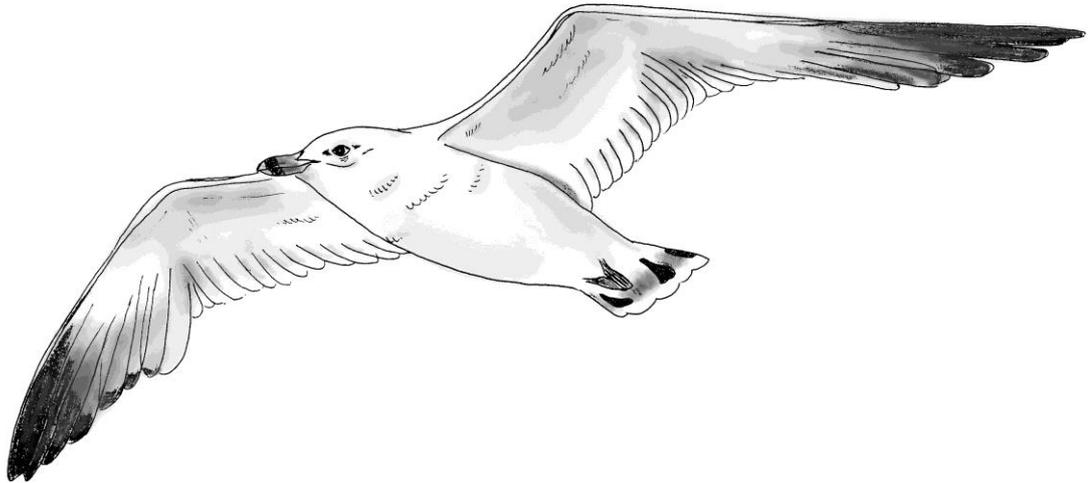
また、この我が家の一大イベントに合わせて、三宅島で一人暮らしをしている母が御宿に移ってきてくれることになりました。30 年以上暮らした島を引き払い、イヌ 1、ネコ 1、ニワトリ 3 羽を連れての大移動です。我が家にはすでにヤギ 1、イヌ 1、ネコ 2、ニワトリ 4 羽がおりますので、来春に無事赤ちゃんが生まれた暁には、ニンゲン 6、ヤギ 1、イヌ 2、ネコ 3、ニワトリ 7、総勢 19 という大家族になる予定。

このメンツでどんなドラマが繰り広げられるのかまったく想像がつきませんが、まあ毎日泣いたり笑ったり、退屈することはないだろうな、と今からとっても楽しみです。このドタバタ劇を見たいと思われる方は、ぜひ来春以降に御宿へどうぞ！！（笑）





ウミネコ

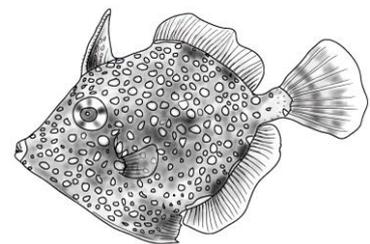
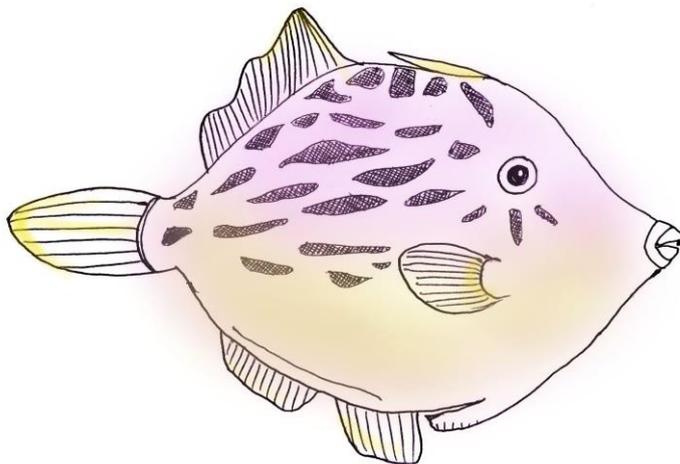


チドリ目カモメ科。

その名のとおり、ネコのような声で「ミャーミャー」鳴く。

頭から腹にかけて白く、背中から尾にかけて灰色～黒。脚と嘴が黄色く、嘴は先端に赤と黒の斑紋がある。夏は頭が真っ白で、冬は頭が灰色になる。

カワハギ



アミメハギ

フグ目カワハギ科。

その名のとおり、調理の際に皮がベリベリ剥ぎやすい。小さな口には頑丈な歯があり、肉食性。オスは背ビレに糸状に長く伸びる部分があってメスと区別できる。

海藻の多い岩礁に棲み、スノーケリング時に海藻と一緒に波に揺られる姿が見られる。

白身

よく似た種にアミメハギがいて、幼魚は混同されやすい。

アミメハギは成長しても10cmに満たない小型種で、白い斑点が体中にある。



事務局からのお知らせ

ECO サミット in 葉山

～地域で取り組む、低炭素社会の構築に向けて～

※環境省「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（地域における草の根活動支援事業）」

持続可能な社会のモデル地域を目指して、葉山町における低炭素地域社会の構築をめざし、エコロジーでエコノミーな地域社会へ！葉山町の明るい未来に向けて、みんなで盛り上げていきましょう！

【日 時】 2014年12月21日（日曜日）10：00－15：00

【場 所】 葉山港管理事務所およびバース広場

【参加費】 無料

【内 容】

（1）基調講演：「二酸化炭素排出抑制と持続可能な地域づくり」

講師/石井吉徳（東京大学名誉教授、元国立環境研究所所長、NPO もったいない学会会長）

（2）二酸化炭素排出抑制事例出展：

- ①環境家計簿
- ②森林バイオマス燃料調理（葉山 BBQ、ダッチオープン調理）：調理体験と試食会
- ③地産地消（フードマイレージ低減）：地場産物直売、地産料理試食販売
- ④二酸化炭素排出抑制活動事例紹介 ⑤省エネ展示
- ⑥二酸化炭素排出抑制体験：人力発電、薪ストーブ発電、太陽光調理など
- ⑦サミット宣言

【主催】 ECO サミット in 葉山実行委員会

【後援】 葉山町、逗子市

【協力】 葉山町商工会、株式会社リビエラリゾート

【事務局】 NPO 法人オーシャンファミリー海洋自然体験センター内

担当：海野義明、矢島匡通、丹治由美

電話：046-876-2287 メール：oceannet@fancy.ocn.ne.jp

●実行委員会（予定団体）：

- ・市民団体：葉山バイオマスネットワーク、トランジション葉山、葉山環境ファミリー、NPO 法人オーシャンファミリー海洋自然体験センター
- ・経済団体（予定）：葉山町商工会、逗子葉山青年会議所（案）、葉山町農業協同組合、葉山町漁業協同組合
- ・関係団体（予定）：全国「海の駅」連絡協議会

葉山つながる広場、同時開催！

☆ ボランティア募集中 ☆



葉山つながる広場



イベント

家族で参加！ 体験プログラム

- 時間：10時～15時
- 料金：8,240円（消費税込み）保険料を含みます。
- 定員：5組（1家族何名でも可）
- ※お子様の年齢によっては、活動を見学する場合があります。

12/13（土）

**竹林整備、
竹を使ったクラフト作りと
火起こしあったか汁**

森を散策し、竹でお正月に飾る
門松などを作ります！マイ竹食器
も作って汁物を食べます。

1/18（日）

**海から森につながる
ハイキングと火起こし、塩作り**
海の豊かさを感じる森を歩か
ます。火を起こし海水から塩づく
りに挑戦します。

1/24（土）

**カブトムシの棲む
森づくりとすいとん汁**
カブトムシが集まる森ってど
んなところ？幼虫の暮らす枯葉
の山をみんなで作ります。

2/8（日）

**海藻教室
海藻おしばつくりと海藻料理**

海岸に打ち上がる海藻を使って
おしば作りをします！美味しく食
べられる海藻って？

2/14（土）

**キノコを植えよう！！
キノコの育つ森づくり**
榎(ほだ)木(ぎ)(キノコを植える
木)に駒打ちし、キノコの育つ森づ
くり挑戦！（1/24に木を伐採）

3/8（日）

**森から海につながるハイキング
と食べられる海藻・野草を探そう！**
春、森から海を眺め、森では野草
を、海岸では海藻を観察し、美味し
く食べられるものを探します。

※上記の活動は、春から通年で開催している「もりとなぎさのファミリー教室」に体験参加いただくものです。

災害支援映画上映会（葉山つながる広場主催）

「生き抜く 南三陸町 人々の一年」

2015年 2月11日（火・祝）

場所・・・逗子文化プラザホール

時間・・・18時半会場 19時開演

☆☆☆12月1日より、前売り券発売☆☆☆

詳細はホームページ、Facebook、メールマガジンにて。



2015年度 葉山キッズプログラム 説明会

2月11日（火・祝）10時～12時

小学生向け、ファミリー向けの通年教室などの説明会になります。

場所などの詳細は後日！



スタッフ紹介



川口真矢（かわぐちみちや）
キャンプネーム：みっちー
静岡県御前崎（漁師町）出身
特技はサーフィンと剣道。



内藤明（ないとうあきら）
キャンプネーム：あーきー
石垣島でSUP、スノーケリング
などエコツアーを主催



リーダー・ボランティア募集

2014年12月～2015年3月

開催日	プログラム	参加条件ほか
12/6(土)	海と森のボランティア研修会(森戸川上流部の自然観察と指導法)	集合: 葉山セミナーハウス 対象: 子どもが好きな方・NEAL(CONE)リーダー・ライフセーバー・ダイビングインストラクター・シーカヤックインストラクター 担当: 海野佳子 ※詳細は事務局までお問い合わせください。
12/13(土)	なぎさとりのファミリー教室合同プログラム 「竹林整備と竹クラフト(正月飾りなど)・あったか汁作り」	
12/20(土)	葉山マリンキッズ「森戸川源流の自然観察」	
12/21(日)	「ECO サミット in 葉山」と葉山つながる広場(災害支援ボランティア)	
12/26(金)～28(日)	小学生宿泊自然体験活動(森を歩み、川を察し、海を学ぶ!) ※1日でも参加可 宿泊:三浦ふれあいの村と葉山セミナーハウス	
1/4(日)	オーシャンファミリー・新年の会 希望者は初 SUP、初スノーケル等有	
1/10(土)	海と森のボランティア研修会「冬の森の自然観察と指導法」	
1/17(土)	葉山マリンキッズ「冬の森の自然観察」	
1/18(日)	なぎさのファミリー教室 「海から森につながるハイキングと火起こし・塩作り」	
1/24(土)	もりのファミリー教室「カブトムシの棲む森づくりとすいとん汁」	
1/31(土)	海と森のボランティア研修会「漂着物観察と指導法」	
2/7(土)	葉山マリンキッズ「海岸の漂着物観察」	
2/8(日)	なぎさのファミリー教室「海藻教室、海藻おしぼつくりと海藻料理」	
2/14(土)	もりのファミリー教室「キノコを植えよう!キノコの育つ森づくり」	
2/28(土)	海と森のボランティア研修会(森から海岸への自然観察と指導法)	
3/8(日)	もりとなぎさのファミリー教室合同プログラム 「森から海につながるハイク、食べられる海藻・野草を探そう!」	
3/27(金)～29(日)	小学生宿泊自然体験活動(三浦で自然を学び、縄文火起こし・テント泊にチャレンジ!)※1日でも参加可 宿泊:三浦ふれあいの村	

ビーチクリーン(オーシャンファミリービーチクリーンクラブ:OBCC)

12/7(日)	定期清掃	どなたでも	大浜海岸 (集合:葉山公園 芝生広場)	10:00～11:30(予定)
1/4(日)				
2/1(日)				

Postscript



三浦海岸の冬の風物詩。大根干しです。収穫した大根を数日間潮風にさらして、たくあんをつくります。同じ海岸沿いにある直売所でたくあんを入手することもできます。贈答品として樽ごと注文を受けているそうです。三崎港や近隣地域でも、自家用にガードレールや庭先に大根がぶら下がっている風景もよく見られます。この光景がみられるのは1月下旬ぐらいまで。三浦海岸の交差点を挟んで左右2箇所に設置されています(み)

発行者:NPO法人オーシャンファミリー海洋自然体験センター 〒240-0116 神奈川県三浦郡葉山町下山口1741

TEL:046-876-2287 FAX:046-876-2297 E-mail: info@oceanfamily.jp HP: http://oceanfamily.jp/

Copy Right Ocean Family Club. All Right Reserved.